

放射能測定機の定期化を

四半期ごとに測定する

清水 睦

問 ことも達を放射能汚染から守るため信頼性の高い放射能測定器を複数購入し、定期的に市内の保育園・幼稚園・学校・公園などの測定を行い、必要な処置を講じるべきではないか。

答 1台の測定器は購入した。測定は四半期ごとに実施する。

問 熊谷市や寄居町は2週間ごとに計測している。なぜ当市はできないのか。

答 深谷市では90カ所、県も4カ所測定したが、数値に変動はないことから春夏秋冬の節目ごとに測定する。



放射能測定器

介護保険利用料補助の拡充を

問 補助金の見直しで、来年度から障害児・処遇改善・運営費の補助の削減や、廃止をしようとしている。福祉予算特に保育園連予算は増やすことがあったとしても、減らすことなど許さない。特に障害児手当を削ることは一番弱い人へのしわ寄せである。撤回すべきではないか。

答 私立保育園の補助金は、他市と比較しても高いものとなっていた。今回の見直しは妥当である。

現在市では在宅に限り、市民税非課税世帯のみで年金80万円以下で2分の1、年金80万円以上で4分の1である。しかし、これでも払えないと困っている方々が大勢いるこの制度を拡充して減免制度を創設すべきではないか。

答 この制度の補助率は近隣市町より高く、また公助として生活保護制度もある。拡充は考えていない。

中心市街地活性化の取り組みは

地域の活力を支えるため、街のにぎわいを取り戻す取り組みは必要

為谷 剛

問 まちの顔ともいえる中心市街地の活性化を、市長はどのように考えているのか。

答 現在、土地区画整理事業や商工会議所におけるTMO事業に取り組んでいる。今後も、地域の方々や地域で活躍するNPO団体等とのより一層の連携を図りながら、積極的に取り組んでいく。

空き地の有効利用については。

答 例年開催されている七夕まつりや深谷まつりなどの市や商店街のイベント会場としても有効活用している。さらに、今年度は産業祭を中山道沿道をメイン会場として開催することが決定している。今後とも、区画整理事業の進捗と調整を行っていく。

キンカ堂跡地の行政としての取り組みは。

答 市としても、まさに市の顔ともいえる立地条件であるこの土地がどのように活用されるのかは、重要な事柄と考えているが、現状ではキンカ堂跡地の所有者である民間事業者の土地利用に期待せざるを得ない状況である。し



キンカ堂跡地

防災対策について

問 自主防災組織の組織数と組織率は。

答 平成23年9月1日現在、202自治会中76組織で、組織率は37・76%である。未結成の自治会への呼びかけ等、協力を願いたい。

住宅リフォーム助成制度の創設を

研究していきたい

清水 修

問 市は、小規模修繕事業に大きな力を注いでいるが、この事業は公共施設に限られている。個人住宅の改修に補助金を出す住宅リフォーム助成制度は地域の景気に大きなプラスになっている。制度の創設で地域に根差した産業振興を図るべきではないか。

答 広く市民や市内事業者に効果が波及するものを研究していきたい。

太陽光発電の設置に補助金を

問 市は、住宅用太陽光発電の設置に補助金を交付していたが、6月で予算枠がいっぱいになり補助金を打ち切ってしまった。同じような状況で川越市では、9月議会で予算を追加している。予算を追加し、市民の要求に応えるべきではないか。

答 9月議会で予算を追加した場合、これまで補助金を使わないで設置した市民との不公平が生じるので、予算の追加は考えていない。

補助金の復活を

問 重忠太鼓保存会や重忠踊り同好会



島山重忠公

畜産の重要性を訴える試みをしてはどうか

引き続き取り組んでいく

村川 徳浩

問 環境問題等で地域住人の理解を得ることが必要不可欠な時代にあつて、畜産を理解してもらうための教育的なサポートも畜産振興につながると考えるが、畜産の重要性を訴える試みをしてはどうか。

答 畜産の重要性を理解してもらうため、産業祭で啓発チラシを配布することや、広報ふかやへの記事掲載、パンフレット等の作成を引き続き取り組んでいくとともに、子供を対象とした啓発活動を教育委員会と協議しながら研究していく。

問 深谷市民文化会館を深谷ねぎをPRするためにネギーホールと改名してみてもどうか。お金をかけずに深谷ねぎをPRできる方法だと思いが。

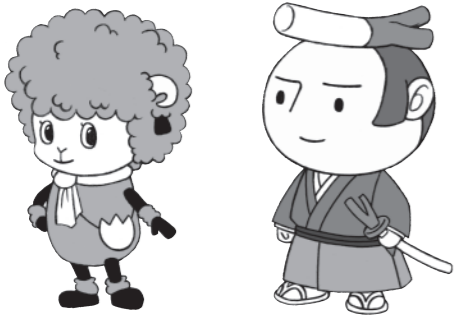
答 深谷市民文化会館として親しまれているので改名する考えはない。

常識にとられない野菜のPRを

問 いろいろな種類の深谷ねぎを泥つきのまま焼いて食べる深谷カルソツツをイベント等で実施する考えはないか。

答 ねぎの一本焼きは見た目のインパクトがあるので、イベントの内容や会場の状況により検討していく。

問 深谷ねぎ之進やぶろっころんといったキャラクターを着るみを作るなどして積極的に活用する考えはないか。



「ぶろっころん」と「深谷ねぎ之進」

「議会あれこれ」議員も熱が入ります！...9月議会の一般質問は3日間。延べ110人の方が傍聴にいらっしやいました。

一般質問記事の掲載は、通告順です。